



卓 話



「韓国文化院の紹介」 駐日韓国大使館 韓国文化院 院長 姜 基洪氏

本日は四谷四丁目に出来ました私共の韓国文化院について皆様にご紹介をさせていただきます。



新庁舎「Korea Center」は、
・韓国文化を心地よく、気軽に体験できる空間
・様々な出会いが行き交い、多様な文化が調和する開放的な空間

・都市と自然に溶け込み、環境にやさしい文化的な安らぎの空間です。

韓国の伝統民俗舞踊「僧舞（スム）」の伝統的なフォルムイメージと、現代的なイメージを融合させたデザインです。

*「僧舞」とは、仏教的な色彩が濃いひとりで舞う踊りで、韓国伝統舞踊の特徴である「静中動・動中静」の真髄が見事に表現された芸術性の高い民俗舞踊です。

〈施設のご案内〉

1F ギャラリーMI

一美しさを目で見て、心で観る文化交流の空間—
芸術作品の「美しさ」（美：MI）を、目で「見る」（見：MI）ことにより、その中に込められた情緒と文化を心で「観る」（観：MI）文化交流の空間です。韓国の情緒が一目で感じられる展示会や韓国両国の文化を楽しめる展示会が開催されます。

2・3F ハンマダンホール

一舞台芸術公演・映画上映会・講演会など
各種イベントを行う多目的ホール—
韓国の伝統芸術・大衆音楽・演劇などの舞台公演や映画上映会・シンポジウム・講演会などが開催されます。

3F 図書映像資料室

一どなたにでもご利用いただける韓国文化関連図書、及び映像資料を所蔵する韓国専門資料室—
韓国語図書約15,000冊、日本語による韓国関連図書約8,000冊を所蔵し、貸出サービスも行っていきます。また、韓国関連の雑誌・新聞の閲覧、韓国映画やドラマの視聴もできます。

【利用時間】

月～土 10:00～17:00 休館日（日曜日・祝日）

4F サランバン

一韓国伝統建築様式と暮らしの空間を再現した伝統生活体験空間—
韓国伝統建築様式と暮らしの空間が再現されています。サランバンは男性の居間で、書斎や応接間として使われた交流空間のこと。見学の申込みをすれば韓服試着体験やサランバン記念撮影をすることができます。（見学は毎週水曜日14時から）

4F ハヌル庭園

一韓国伝統様式を生かした屋上庭園—
韓国的情緒を感じられる屋上庭園です。くぐると年を取らないといわれている不老門や家庭の暮らしぶりが分かる醬甕台などが再現されています。

* ハヌルとは「空」の意味

4F ベウムト（セミナー室）

一様々な韓国文化を直接体験しながら学べるスペース—
韓国文化を学ぶ空間として、さまざまな分野の講座やセミナーなどが開催されています。

*ベウムトとは学びの場という意味

4F ウルリム（伝統楽器実習室）

一防音施設が備わった伝統楽器実習室—
カヤグムやタンソなどの韓国伝統楽器講座や韓国舞踊講座など、各種伝統文化講座が行われるスペースです。

*ウルリムとは「響き」の意味

以上簡単ですが、どうぞ来館下さい。